

3号様式の1

排出量削減計画書

		☐ 新規 ☒ 変更				
(宛先) 京都府知事		令和7年7月8日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府亀岡市大井町並河3丁目16番18号		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 宮木電機製作所 代表取締役 三橋 伸乃映 電話 0771-24-7401				
主たる業種	電気機械器具製造業	細分類番号	2 9 1 4			
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月					
基本方針	環境方針の下、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減及び環境保護に取り組む					
計画を推進するための体制	代表取締役社長を中心に、一人ひとりが環境負荷の低減活動を積極的に実践する					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (3~5) 年度	第1年度 (6) 年度	第2年度 (7) 年度	第3年度 (8) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	228.3 トン	222.0 トン	221.8 トン	221.6 トン	-2.9 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	231.2 トン	222.0 トン	221.8 トン	221.6 トン	-4.1 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-4.0 %	-4.1 %	-4.2 %	
	目標の根拠	環境負荷の低減活動実践により、目標削減率である4%以上の達成を目指す				
具体的な取組及び措置の内容	1年目	製造工程での効率化によるエネルギー使用量の削減や電力契約見直し、非化石証書購入等を検討				
	2年目	製造工程での効率化によるエネルギー使用量の削減や電力契約見直し、非化石証書購入等を検討				
	3年目	製造工程での効率化によるエネルギー使用量の削減や電力契約見直し、非化石証書購入等を検討				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	環境マネジメントシステムであるKES(ステップ2)を取得しており、工程仕損品の削減や廃棄物の削減に取り組んでいる					
特記事項	代表取締役の変更 山下吉行→三橋伸乃映					

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。